



# ♪ GSEだより ♪

第29号  
発行 2018年9月2日

えっ？ 私たち (チェロ) も立って弾くの! ?  
初めての石川徹先生の合奏指導! (8/19) これで「運命」自信持てたかな?



団員よ立ち上がれ!

石川先生の指揮指導はとても丁寧でわかりやすかったです。特に『運命』は、ここは管楽器がなってますとか、弦だけで曲を作っているけど管楽器の感じも出すことが大切だと言われていた事が印象的でした。ただ音符を追うだけではなく全体を考えることの大切さ、音楽的に曲を作る事なども勉強になりました。Vn.高村関子

たくさんの「へえ」や「なるほど」があったのですが、特に印象に残ったのは「息を合わせる」「呼吸を感じる」ということです。また、「立って弾いてみる(チェロも!)」など、身体の使いどころを見直すような練習も新鮮でした。まさにピフォーアフター! 「できます大丈夫です」という石川先生の言葉に大いに励まされました。  
Vc. A.N



69



**おめでとう!**  
**中野まひるさん**

**第30回京都市の子供のためのヴァイオリンコンクール**  
(7月25日開催)

小学校5・6年生 A部門(課題曲の部)

**銀賞(金賞なし) & 指導者グループ賞**  
(指導者グループ賞は銀賞の中でも特に優れた演奏者に送られる副賞)

演奏曲目 エックレス作曲ソナタgmoll

指導者コメント(中山)

落ち着いて演奏できました。コンクール直前のGSEの練習が小ホールであって、練習できたのが良かったかな? 広いホールで聞くのはとても参考になりました。

石川先生は大の「しまねファン」  
隠岐は全島制覇!

日本で好きな県は、島根と三重!  
島根にいただけで癒やされ、  
島根に来ることは、「平素の頑張りへのご褒美」と思っておられるそうです。

嬉しいお知らせです!

荒木副センター長を通して、  
島根県職員の荒本弘美様から、  
チェロの寄贈がありました。

荒本さんはグラントワ立ち上げ時に  
文化国際課に在籍され、グラントワに  
大変思いのある方だそうです。

楽器は、スズキのチェロで、  
定期的なメンテナンスもされており、  
初心者の方にすぐ体験可能な状態  
ですので、ありがたく合奏団で使わせて  
いただくことにいたしました。(林)

